

し、子供の健やかな成長にとって、体験がいかに大切であるかを、広く家庭や社会に発信している。また、「子どもゆめ基金」事業により、民間団体が実施する特色ある取組や裾野を広げるような活動を中心に様々な体験活動へ助成を行っている。

第2-7図 青少年の体験活動推進企業表彰



(出典) 文部科学省資料

第2-8図 「体験の風をおこそう」運動



(出典) 独立行政法人国立青少年教育振興機構ホームページ
(<http://www.niye.go.jp/services/taikennokaze/>)

(4) 読書活動の推進 (文部科学省)

読書は、子供にとって、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きるための力を身に付けていく上で欠くことができないものである。

文部科学省は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平13法154)と「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第3次)」(平成25年5月閣議決定)に基づき、子供の読書活動を推進している⁵。平成29(2017)年度は、「子供の読書活動推進に関する有識者会議」において議論を行った「論点まとめ」を踏まえ、平成30(2018)年4月に第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定された。今後も、次のような施策を推進していく。

- ・学校、図書館、読書ボランティア団体などによる読書コミュニティの構築を促進するため、「子どもの読書活動推進ネットワークフォーラム」を全国各地で開催し、子供の読書活動を推進する諸施策に関する情報提供などを行っている。
- ・国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるため、「子ども読書の日」(4月23日)(第2-9図)に「子どもの読書活動推進フォーラム」を開催し、著名人による記念講演や、優れた読書活動を行っている学校や図書館、ボランティア活動団体への文部科学大臣表彰の授与を行うとともに、子供の読書に関してホームページなどによる情報提供を行っている。
- ・学校図書館の機能の一層の向上を図るため、「第5次学校図書館図書整備等5か年計画(平成29年

5 「子ども読書の情報館」ページ<http://www.kodomodokusyo.go.jp/>